

2011年 11月 活動

2011年11月29日

●エコプロダクツ 2011 への準備が進められています

12月15日(木)～17日(土)、東京ビッグサイトで REPA ブースが出展されます。NPO/NGO コーナです。ブース番号は東5の N20 です。今回は「震災復興」をテーマとし現在取組が進められている福島県小野町霊山町での事例報告、子供向け発電グッズ等を予定しております。奮ってご来場ください。

<http://eco-pro.com/eco2011/>

また12月15日10時55分から11時10分で篠田事務局長が「放射能で汚染された水田土壌の除染と再生可能エネルギー」と題して N20 のブースから近いプレゼンテーションステージ A で講演が予定されていますのでご聴講ください。」

●「REPA 会員のピニオン」のコーナーが改正

「メタン発酵の除染機能」と題して、篠田事務局長が投稿されました。HP の左側をご覧ください。ご意見ご感想などをお寄せ下さい。また会員の皆様の投稿をお待ちしておりますのでよろしくお願い致します。

●情報交換会(11月9日)、運営委員会(11月25日)の結果と、来年の予定

情報交換会は 11 月 9 日(水)ファミールでおこなわれました。新たに会員になられた林原さん(環境分析関係がご専門)の、再生可能エネルギーの顧客への情報提供活動の紹介がありました。また佐藤代表以下が出張された福島県伊達市への水田の放射能レベル測定結果等の活動報告がなされました。詳細は別項参照してください。

11 月 25 日運営委員会が開催され、農水補助金の提案内容のレビュー(テーマは除染手法のコンセンサス獲得のための地域間交流)、エコプロ出展の内容確認・当番割付等が議論されました。

来年の情報交換会と新年会は 1 月 11 日(水)18 時 30 分～

また総会は 6 月 2 日(土)を計画しておりますのでご予約ください。

●伊達市霊山町での報告集会(11月7日)

佐藤代表、野澤副代表、尾園副代表、篠田事務局長、奥村理事、遠藤弁護士(正会員)が、福島県伊達市霊山町へ出張し、佐藤代表より前回採取した稲わら、根、茎、もみ殻、玄米、白米等の分析結果報告と今後の活動の進め方、篠田事務局長より霊山町における再生可能エネルギー技術を活用した稲わら等の処理の提案、遠藤弁護士より汚染された田畑の不動産価値について、それぞれ報告がなされました。夜 7 時から 9 時過ぎの会合にも係らず、約 120 名の方々が参加され、活発な質疑応答、議論となりました。会議後も地元有力者との意見交換が翌朝まで交され、問題の深刻さを実感しました。

翌 11 月 8 日には放射能計測装置を持参し、地元の人に案内され、家屋の除染作業、表層土をはがした農地の状況、汚染土壌集積場などを見学致しました。今後地元とどのように協力して活動・支援していくか考えていく予定です。



●REPA 懇親ゴルフ大会(11月12日)の開催

11月12日(土)穏やかな秋の日の一、房総カントリークラブ大上ゴルフ場で17名の会員並びに会員の友人が17名集まり楽しくコンペが行われました。恒例となり今回で9回目となりました。来年も5月26日(土)を予定しておりますので奮ってご参加ください。